

NEWS RELEASE

2026年3月27日(金)

【続報】スカパラ、フルオーケストラとの競演シリーズ 2026年ツアー

東京公演ゲストに「さかなクン」が決定！

ハナレグミ、田島貴男 (Original Love)、さかなクン、中納良恵 (EGO WRAPPIN')、
多彩なゲスト陣が出揃う



株式会社阪神コンテンツリンクは、2026年5月に開催する【東京スカパラダイスオーケストラ billboard classics Symphonic Tour 2026】の東京公演ゲストとして、新たに、さかなクンの出演を決定した。

本ツアーは、日本が世界に誇るスカバンドである東京スカパラダイスオーケストラと、日本屈指の音楽家・服部隆之率いるフルオーケストラが融合する、圧倒的スケールのプレミアムコンサート。

これまでに発表されたハナレグミ、田島貴男 (Original Love)、中納良恵 (EGO WRAPPIN') に加え、5月12日に開催される東京公演に、唯一無二の存在感を放つさかなクンも登場する。強烈な個性を持つゲストアーティストたちと、スカパラとフルオーケストラの総勢70名が織りなす「NO BORDER」な世界観、そして公演ごとに異なるゲストの組み合わせを楽しめるツアーに期待が高まる。

◎公演情報

東京スカパラダイスオーケストラ billboard classics Symphonic Tour 2026

<開催日時・会場>

- ① 【兵庫】2026年5月2日(土) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 開場 17:30 開演 18:30
- ② 【山形】2026年5月10日(日) やまぎん県民ホール (山形県総合文化芸術館) 開場 15:00 開演 16:00
- ③ 【東京】2026年5月12日(火) 東京国際フォーラム ホールA 開場 17:30 開演 18:30

<出演>

東京スカパラダイスオーケストラ

音楽監修・指揮・編曲：服部隆之

管弦楽：

- ① 【兵庫】大阪交響楽団
- ② 【山形】山形交響楽団
- ③ 【東京】東京フィルハーモニー交響楽団

ゲスト：

- ① 【兵庫】ハナレグミ、中納良恵 (EGO-WRAPPIN')
- ② 【山形】田島貴男 (Original Love)、中納良恵 (EGO-WRAPPIN')
- ③ 【東京】さかなクン、中納良恵 (EGO-WRAPPIN')

<チケット> (税込・未就学児入場不可)

一般プレイガイド先行受付中 (抽選)

全席指定チケット 12,000 円

全席指定学生チケット 6,000 円 (高校生以下対象)

<公演公式サイト>

<https://billboard-cc.com/tokyoska2026>

主催・企画制作：ビルボードジャパン (阪神コンテンツリンク)

共催：【山形】山形県総合文化芸術館指定管理者 みんなぐるやまがた

協力：ソニー・ミュージックアーティストズ

協賛：【兵庫】大和ハウス工業株式会社、【山形】株式会社でん六

後援：米国ビルボード、【山形】TUY テレビユー山形/エフエム山形

運営：【兵庫】キョードーグループ、【山形】キョードー東北、【東京】ホットスタッフプロモーション

<注意事項>

※未就学児童入場不可 (ご入場される方全てチケット必要)

※電子チケット (分配可)、紙チケット併用

※全席指定学生チケットは小学生～高校生が対象になります。

※学生チケットを購入された方は、年齢の確認できる身分証 (小学生の方は年齢を証明できるもの、中学生・高校生の方は学生証) を必ずご持参ください。

※車椅子をご利用のお客様は、お問合せ先までご連絡ください。

※チケットはおひとり様1枚必要となります。チケットを紛失された方、または当日お忘れになった方はご入場できません。

※チケット購入の際は、必ず公式サイトに掲載している注意事項をご確認ください。

(ご来場のお客様へのお願い：<https://billboard-cc.com/notice>)

<公演に関するお問合せ>

【兵庫】キョードーインフォメーション 0570-200-888 (12:00~17:00/土日祝休)

【山形】キョードー東北 022-217-7788 (平日 13:00~16:00・土曜 10:00~12:00/日祝休)

【東京】ホットスタッフプロモーション 050-5211-6077 (12:00~18:00/土日祝休)

ビルボードクラシックス

billboard
CLASSICS

音楽ファンに最高の音楽と新しい体験を届けるため、ビルボードジャパン 2012年にスタートしたコンサートシリーズ。「アーティストの音楽を最高のかたちで届けること」をミッションに、全国の音楽専用ホール等でこれまでに500以上の公演を開催している。

【添付資料】 出演者プロフィール

東京スカパラダイスオーケストラ



1989年デビュー。日本が世界に誇る9人組スカバンド。国内に留まることなく世界32ヵ国での公演を果たし、世界最大級の音楽フェスにも多数出演。

2021年8月には「東京2020オリンピック競技大会」の閉会式でライブパフォーマンスを披露、2022年にはNHK紅白歌合戦に初出演した。2024年にデビュー35年目を迎え、11月に35周年記念の初スタジアムライブ『スカパラ甲子園 at 阪神甲子園球場』を開催し4万人を熱狂させた。

オフィシャルサイト：
<https://www.tokyoska.net/>

服部隆之（音楽監修・指揮・編曲）



1965年生まれの作曲家。83年にフランスに留学、88年にパリ国立高等音楽院修了。帰国後は作曲家として映画や舞台、TVなどの音楽を手掛ける。映画『蔵』『誘拐』『ラヂオの時間』で、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞。テレビドラマでは「NHK大河ドラマ新選組!」「NHK大河ドラマ真田丸」「NHK連続テレビ小説すずらん」「王様のレストラン」「HERO」「華麗なる一族」「半沢直樹」等。

映画「GODZILLA 怪獣惑星」「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」、「ドラえもんシリーズ」のほかミュージカル「オケピ!」、NHK教育テレビ「フック

ブックロー」の音楽担当。NHK 2023年度後期 連続テレビ小説『ブギウギ』では音楽担当をつとめた。

ハナレグミ【兵庫公演出演】



永積 崇のソロユニット。

1997年、SUPER BUTTER DOG でメジャー・デビュー。

2002年夏よりバンドと併行して、ハナレグミ名義でソロ活動をスタート。

これまでに8枚のアルバムをリリース。2022年より弾き語りで全国ツアーを開催中。

最新シングルはNHK夜ドラ主題歌「MY 夢中」。

「サヨナラ COLOR」「家族の風景」など、数々の名曲を生み出し、その深く温かい声と抜群の歌唱力で多くのファンから熱い支持を得ている。

オフィシャルサイト：
<http://www.hanaregumi.jp/>

田島貴男 (Original Love) 【山形公演出演】



4月24日生まれ、東京都出身。
1987年からOriginal Loveとして活躍。1994年リリースのアルバム「風の歌を聴け」はオリコン初登場1位。
2022年発表の20枚目のアルバム「MUSIC, DANCE & LOVE」はCDショップ大賞にノミネートされ、ソロ&バンドでの全国ツアー、大型フェス出演、海外でのLIVEなど精力的に活動中。
2026年11月23日、Original Loveデビュー35周年を記念した日本武道館公演を予定している。

オフィシャルサイト：<http://originallove.com/>

さかなクン【東京公演出演】



東京都出身、千葉県館山市在住。東京海洋大学名誉博士・客員教授。ピカピカの中学1年になったとき、お魚を学ぶことができる「水槽学部」と勘違いして「吹奏楽部」に入部。

さまざまな楽器の形や音色に興味を持ち、その頃から東京スカパラダイスオーケストラさまに憧れ続ける。

2010年に絶滅とされていたクニマスの再発見に貢献、2012年には海洋立国推進功労者として内閣総理大臣賞受賞。

オフィシャルサイト：<http://www.sakanakun.com/>

中納良恵 (EGO-WRAPPIN') 【全公演出演】



EGO-WRAPPIN'ヴォーカリスト。1996年中納良恵 (Vo、作詞作曲) と森雅樹 (G、作曲) によってEGO-WRAPPIN'を結成。「色彩のブルース」や「くちばしにチェリー」は、多様なジャンルを消化し、エゴ独自の世界観を築きあげた名曲として異例のロングヒットとなる。以後、作品ごとに魅せる斬新な音楽性において、常に日本の音楽シーンにて注目を集めている。中納良恵名義によるソロアルバム「ソレイユ」(2007年)、「窓景」(2015年)と独創的な作品を2枚発表している。2021年6月30日には、6年ぶりとなる通算3枚目のアルバム「あまい」をリリース。

中納良恵オフィシャルサイト：<https://nakanoyoshie.com/>

EGO-WRAPPIN'オフィシャルサイト：<https://egowrappin.com/>

大阪交響楽団

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

公式サイト：<https://sym.jp>

山形交響楽団

1972年、東北初のプロオーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間150回に及ぶ公演を実施している。

2007年から2015年まで「アマデウスへの旅」（モーツァルト交響曲全曲演奏会）を開催し、2017年「モーツァルト交響曲全集」CDを発売。2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタート。常任指揮者 阪哲朗とのオペラ演奏は高い芸術性と個性を育み、その成果は常に注目を集めている。2023年12月からは、動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージックパートナー ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。

公式サイト：<https://www.yamakyo.or.jp/>

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式サイト：<https://www.tpo.or.jp/>